

# みえ農業経営社長塾 受講申込書

【参加対象者は原則、三重県内の農業者とします】

〆切 9月18日(水)

募集定員になり次第締め切ります

氏名				(就農 年目) (年齢 歳)
住所	〒			
連絡先	携帯電話	e-mail		
主作目	水田農業 野菜 果樹 花き 茶 畜産 その他( )			
経営規模 (主要作目)	(作目名: ha、a、頭 売上高 万円)			
	(作目名: ha、a、頭 売上高 万円)			
労働力	現在		5年後	
	家族労力	人	家族労力	人
	正社員	人	正社員	人
	パート・アルバイト	人	パート・アルバイト	人
経営の特徴 や こだわり				

## 現状と将来の目標

1 あなたの経営において、強みや弱みはこういったところですか？

---



---

2 上記の強みを伸ばしたり、弱みを強みに変えて、どのような経営にしたいですか？

---



---

3 目指す経営に向けて、どのような取り組みをしていますか？

---



---

お申込み・お問い合わせ先

〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町530番地

公益財団法人 三重県農林水産支援センター 総務・担い手支援課 担当：安田、永井

TEL 0598-48-1225 FAX 0598-42-8221 e-mail info@aff-shien-mie.or.jp

ご記入いただいた個人情報につきましては、みえ農業経営社長塾事業運営業務及び(公財)三重県農林水産支援センター運営業務のみに利用します。



## 参加者交流型経営発展講座

令和6年度

# みえ 農業経営 社長塾

第三期塾生を募集中 **受講無料**

募集人員 : 15名程度

募集対象者：安定した経営を確立し、  
新たなチャレンジを模索中の経営者  
現在の経営を革新し、  
みえの農業のリーダーを目指す経営者

みえをリードする農業経営者や異業種企業の経営陣、  
専門家を講師陣に迎えます  
そして、グループディスカッションを中心に、学びや議  
論の中で自らの経営課題の改善策を考え、経営の発  
展につなげる講座です



運営：(公財)三重県農林水産支援センター

～この講座は、三重県からの委託を受けて行うものです～

後援：三重県農業大学校



～令和6年度 みえ農業経営社長塾 講座内容・講師陣の紹介～

	講座内容	講師陣プロフィール
サ ク ン ①	●講座テーマ ～経営理念とビジョン～ 日時 <b>令和6年9月26日(木) 13時30分～16時30分</b> 場所 三重県総合文化センター レセプションルーム (津市一身田上津部田 1234 番地) 講演 「 <b>日本社会の変化と日本農業</b> 」(仮) 講師 三重大学 大学院地域イノベーション学研究所 教授 西村訓弘 氏 事例報告 「 <b>DX時代の農業経営の在り方</b> 」(仮) 講師 株式会社浅井農園 代表取締役 CEO 浅井雄一郎 氏 ▼講演、事例報告の後、講師、メンターを含めて受講生間でグループディスカッションを実施します	 三重大学 大学院地域イノベーション学研究所 教授 西村訓弘 氏 1987年(株)神戸製鋼所入社。同社退社後、米国企業等の研究員を経て、2000年(株)ジェネティックラボ創業に係り、2002年に同社代表取締役就任。2006年に三重大学医学系研究科教授就任、2016年から現職。JST 共創の場形成支援プログラム PO、第3期 SIP「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」PDを担当。
		 株式会社浅井農園 代表取締役CEO 浅井雄一郎 氏 大学卒業後、コンサルティング会社等を経て2008年よりミニトマトの生産を開始。 独自の農業バリューチェーンを構築しながら生産規模拡大に取り組み、国内トップクラスの農業生産法人に成長。 近年は、施設園芸と果樹の複合経営に挑戦しキウイフルーツ等の農地集積による園地開発に取り組む。
サ ク ン ②	●講座テーマ ～農園と農畜産物のプロデュース・販売戦略～ 日時 <b>令和6年10月9日(水) 13時30分～16時30分</b> 場所 三重県総合文化センター 大会議室 (津市一身田上津部田 1234 番地) 講演 「 <b>主役はお客様。主役が輝く舞台づくり</b> 」(仮) 講師 株式会社中島商店 株式会社ナカジマ 代表取締役社長 中島将博 氏 事例報告 「 <b>お客様に支持していただける商品づくり、美味しさと面白味</b> 」(仮) 講師 ファーマーズキタガワ 代表 北川敏匡 氏 ▼講演、事例報告の後、講師、メンターを含めて受講生間でグループディスカッションを実施します	 株式会社中島商店 株式会社ナカジマ 代表取締役社長 中島将博 氏 株式会社中島商店 株式会社ナカジマでは、国産のいちごを通年取扱い、いちごの取扱額では全国上位にランクされている。その中で三重県とは、現在高品質いちごの販売拡大に向け生産者と連携を密にして取り組んでいる。また、中京地区では、大手コンビニや製パン会社向けに三重いちごを提供しているとともに、野菜では、大手コンビニへ三重県産加工白菜を提供している。
		 ファーマーズキタガワ 代表 北川敏匡 氏 三重県伊賀市出身。同志社大学工学部卒業後、大手製薬会社に就職。社会人活動の中で「高齢化が進む農業も経営戦略によっては、若者にとって魅力ある、儲かる職業になるかもしれない」と思うようになり、思いきって3年半勤めた会社を辞めて、専業農家の道に飛びこんだ。農業法人で実践的な研修、さらに三重県農業大学校で1年間、農業経営や栽培方法などを学んだ後、準備期間を経て、2013年4月から農園をスタートした。
サ ク ン ③	●講座テーマ ～人との出会いと事業発展～ 日時 <b>令和6年11月7日(木) 13時30分～16時30分</b> 場所 津市久居アルスプラザ アートスペース (津市久居東鷹跡町 246) 講演 「 <b>出会いと学びと成長</b> 」(仮) 講師 IXホールディングス株式会社 代表取締役社長(三重大学教授) 浜田吉司 氏 事例報告 「 <b>人との出会いが未来につながる</b> 」 講師 株式会社つじ農園 代表取締役 辻武史 氏 ▼講演、事例報告の後、講師、メンターを含めて受講生間でグループディスカッションを実施します	 IXホールディングス株式会社 代表取締役社長(三重大学教授) 浜田吉司 氏 三重県伊勢市出身。大学卒業後、大手証券会社勤務を経て伊勢に戻り、㈱伊勢萬、㈱マスマヤなど家業を順次継承。2001年に持ち株会社である㈱マスマヤグループ本社(現:IXホールディングス㈱)を設立して社長に就任。その後も継承と起業を重ねて、現在9社約600名からなるマスマヤ/IXグループの代表を務める。2023年に29年間務めた㈱マスマヤの社長を後進に譲り、同社の会長に就任。三重大学には、2009年地域イノベーション学研究所大学院の設立時に一期生として入学し、2015年学位(博士)を取得。2019年に同大客員教授。2024年に同大地域創造教育センター教授。
		 株式会社つじ農園 代表取締役 辻武史 氏 大学卒業後、独立系の機械メーカーで航空宇宙分野、自転車部品のエンジニア、製造責任者、品質管理責任者として従事。2016年故郷で米作り農民として「つじ農園」を設立。設立後に三重大学大学院地域イノベーション学研究所に入学。農村地域と米作りの関係について研究し、2020年3月に修士号を取得。2020年5月に株式会社つじ農園設立、代表取締役に就任。現在は博士後期課程に在学し、米作りの研究をおこなう。またドローンを利用した稲作「スマート農業技術」の実践導入として、ドローン・ジャパン株式会社の実証フィールド担当の役割も担う。
サ ク ン ④	●講座テーマ ～異業種、異業種経験からの気づき～ 日時 <b>令和6年11月21日(木) 13時30分～16時30分</b> 場所 三重県総合文化センター セミナー室C (津市一身田上津部田 1234 番地) 講演 「 <b>商いと経営</b> 」(仮) 講師 株式会社ぎゅーとら 代表取締役社長 清水秀隆 氏 事例報告 「 <b>デザインから農業経営へ</b> 」(仮) 講師 游士屋株式会社 代表取締役 宮澤大樹 氏 ▼講演、事例報告の後、講師、メンターを含めて受講生間でグループディスカッションを実施します	 株式会社ぎゅーとら 代表取締役社長 清水秀隆 氏 大学卒業後、81年にぎゅーとらに入社。 伊勢市船江のハイジ-店店長や常務、専務などを経て、2005年に5代目社長に就任し、現在に至る。地域社会に密着した“オンリーワン”の存在をめざして、“食”を通じたさまざまな取り組みを続けている。 現 伊勢商工会議所副会頭、産業振興の功績が称えられ、2024年「春の褒章 藍綬褒章」を受賞される。
		 游士屋株式会社 代表取締役 宮澤大樹 氏 1991年愛知県生まれ。大学在学中にトロントにて飲食事業の立ち上げに携わる。帰国後 人材系スタートアップの関西支社長を経て、デザインファームの取締役COOとして事業開発(観光、畜産、飲食、メディア等)や地方自治体・企業間連携などを担当。2017年、農業によるウェルビーイングな雇用創出と、日本の最高品質の苺を世界に届けることを目指す生産ブランド「完熟クラフト苺 BERRY」を立ち上げる。自社サイトを中心とした直接販売と海外輸出を中心に事業を展開。2022年、「気候変動から美味しさを守る」を掲げ、環境負荷を限りなく抑えた高品質苺の栽培を行う「The Good Green Farms」を Cultivera との共同で開始。日経新聞社主催「Beyond: The Roundtable Expand with Google」参加。Google Japan テレビCMなどに採用。農林水産省「ノウフクアワード」受賞。
サ ク ン ⑤	●講座テーマ ～経営ビジョンの具現化～ 日時 <b>令和6年12月4日(水) 13時30分～16時30分</b> 場所 三重県総合文化センター 小ホール (津市一身田上津部田 1234 番地) 講演 「 <b>原理原則を習得し自身で判断できる力を身につける</b> 」 講師 特定非営利活動法人スモールファーマーズ 代表 岩崎吉隆 氏 講演 「 <b>4つの秘訣と持続可能な環境農業</b> 」 講師 伊藤グループ 代表 伊藤浩基 氏 ▼講演、事例報告の後、講師、メンターを含めて受講生間でグループディスカッションを実施します	 特定非営利活動法人スモールファーマーズ 代表 岩崎吉隆 氏 IT関係の会社経営をしていたとき、田植えや家庭菜園を初めて体験し、IT業界とのスピードのギャップに感銘を受ける。2007年に農業ベンチャーを設立し、共同代表に就任。初心者向け体験農園を事業化し、5年間で全国80箇所に農園を開園。2012年末には、NPO法人スモールファーマーズを設立し、同理事長に就任。社会人向け週末農学校を事業化し、750名以上の卒業生を全国へ輩出している。 これまで同志社大学大学院商学研究所講師(農業経営)、農業経営アドバイザー(日本政策金融公庫)、農工商連携チーフアドバイザー(独立行政法人中小企業基盤整備機構)などを務め、農業教育、起業支援、および農業コンサルティング業務に従事している。
		 伊藤グループ 代表 伊藤浩基 氏 三重県津市出身。三重県農業大学校卒業後、20歳の時、有限会社伊藤牧場へ就職。20歳半ばに家畜商と巡り合い、経営等について学ぶ。33歳でI・T・O貿易会社を設立して、翌年松阪牛の輸出に関わる。現在国内では、有限会社伊藤牧場、株式会社I.T.O貿易、株式会社長生、焼肉いとう、焼肉いとう姉妹店 久木田など飲食店は他6店舗のグループ会社の代表で、海外に置いてはDubaiにMitsu Boshi UAE Ltd.、香港にMitsu Boshi (HK) Limited.を立ち上げ、今年11月にはアメリカに会社を立ち上げ、年末にITO Ranchをニューヨークでオープン予定。来年は香港、シンガポールでITO Ranchのオープン予定。また松阪牛協議会輸出部会の部会長を務めている。
サ ク ン ⑥	●受講者による経営プラン発表会 日時 <b>令和7年1月30日(木) 13時30分～16時30分</b> 場所 三重県総合文化センター 大会議室 (津市一身田上津部田 1234 番地) ▼受講者全員による「 <b>経営発展・改善プラン発表会</b> 」を行います アドバイザー 三重大学地域イノベーション学研究所 教授 西村訓弘 氏 株式会社浅井農園 代表取締役 CEO 浅井雄一郎 氏 東海学園大学経営学部 客員教授 横山陽二 氏	 東海学園大学経営学部 客員教授 横山陽二 氏【クラスメンター兼任】 名古屋市生まれ(本籍・菟野町)。早稲田大学に進学。米国留学を経て1992年卒業。(株)電通に入社。地球環境プロジェクト室部長、ソーシャル・ビジネス開発部部長を歴任し、2012年名古屋外国語大学准教授に就任。2020年東海学園大学客員教授に就任。 単著に『地域プロデュース入門 元気な地域はこうして創る』、企画プロデュースに『名古屋いい店うみやー店』など多数。

この講座での学びとネットワークづくりから、将来目標の到達点を決めて、その取り組み内容を具体化・見える化しましょう。  
そして、1歩1歩進んでいきましょう!!